9月定例会では、8月31日から9月2日にかけて21人の議員が一般質問を行いました。
紙面の都合により、質問と答弁の要旨を1人1問ずつ紹介します。





公共施設・公共空間における利活用の方向性について
－駅なか文化館について－

志友会　青木　雅浩

議　員　駅なか文化館の概要について伺います。
文化スポーツ部長　太田駅の鉄道高架事業に伴い、平成20年度に駅構内に整備されました。多目的スペースとなるギャラリーと二つの会議室があり、文化活動の拠点や市民が交流できる場となっています。
議　員　先日、市長から駅なか文化館を官民共創ハブ「NETSUGEN OTA BRANCH」へという構想が示されました。多様なつながりや交流を契機とした新たな発想から本市の発展につなげていくことが重要だと考えますが、市長の所見を伺います。
市　長　この構想では、企業や人材、地域をつなぐ「イノベーション拠点」として人材育成、交流の場などを整備し、企業間や異業種間の連携を促進して、持続的な地域経済の発展につなげていきたいと考えています。駅なか文化館はアクセスが良く人が集まりやすい場所であり、拠点に適した場所だと考えています。
議　員　駅なか文化館の会議室やギャラリー、学習室の代替機能の確保を踏まえた今後の対応について、所見を伺います。
市　長　多くの利用者がいるため、整備を進めることで利用が制限されないよう代替機能の確保も検討していきたいと考えています。

■その他の質問

▷市役所本庁舎、市民会館広場について

○感震ブレーカーの普及促進に向けた取り組みについて





本市の「品格」と、その逆行性が問われる事案について
－公営葬儀式場の廃止と、廃止による福祉行政における懸念について－

市民ファーストの会　神谷　大輔

議　員　公営葬儀式場の県内他市の現状について伺います。
市民生活部長　全ての市で、市単独や一部事務組合などにより公営の葬儀式場が設置されています。
議　員　本市の公営葬儀式場廃止の経緯と決定について伺います。
市民生活部長　既存の市斎場は改修費が多額で新設する方針となり、老朽化や維持管理コストを踏まえ、令和8年6月議会の議決を経て廃止しました。
議　員　関係者への周知は課題だったと思いますが、事業の進め方について副市長の所見を伺います。
副市長　新斎場整備は将来の火葬需要や財政負担、広域化の効率的な運営など総合的に勘案し、1市3町の合議で判断したものです。一方で、市斎場の廃止は施設の老朽化や広域斎場の整備を総合的に勘案し判断したものと認識しています。
議　員　関係者への周知が十分でなかった状況を踏まえ、どのように認識しているか伺います。
副市長　市民や事業者への説明の時期や意見を聞く機会が十分でなかったとの意見は受け止めています。

■その他の質問

▷「道の駅おおた」におけるヤマトイモの量目不足販売について

▷本市直営のメガソーラー事業について

▷公用車への企業広告の掲載と、掲載企業の逮捕事案について

▷「人と自然にやさしく、品格のあるまち太田」について





動物福祉の推進と災害時における動物救護体制の整備について

市民ファーストの会　山水　めぐみ

議　員　災害時のペットに関する情報や相談の集約先、関係機関との調整体制について伺います。
総務部長　ペット相談窓口や情報の一元化にはさらなる整備が必要なため、関係機関と連携し、体制の構築に努めたいと考えています。
議　員　指定避難所のペット同行避難の受け入れについて伺います。
総務部長　7月の豪雨災害時は、各避難所で問題なく避難を受け入れましたが、飼養場所やルールの整理が必要ですので、今後、広く市民へ周知していきたいと考えています。
議　員　要配慮者がペット同行避難する際の対応について伺います。
総務部長　福祉部門と連携し、必要に応じ協定先の協力も得ながら対応していきたいと考えています。
議　員　動物福祉を動物愛護にとどまらず市民生活や防災などに関わる行政課題として捉える必要性について、市長の所見を伺います。
市　長　動物福祉の向上は、市民福祉の向上などに直結する重要な行政課題であると考えています。
議　員　動物福祉を市民生活に関わる市の課題として受けとめ、主体的に向き合うべきと考えますが、所見を伺います。
市　長　県が主な権限を持ち、市だけでは解決できないため、県や関係機関と協力・連携し、主体的に取り組むことが重要と考えています。

■その他の質問

▷16歳未満まちづくり事業について





職員の不祥事について

太田クラブ　若林　卓実

議　員　本市で生活保護の事務担当職員が受給者から預かった現金の収納処理を行わないまま放置した事案の概要について伺います。
福祉こども部長　被保護者から預かった39万2,448円の遡及年金の返還金を担当職員が収納処理を失念し、未処理だったことが人事異動後に後任の確認により発覚しました。
議　員　他の職員や管理職が未把握だった原因について伺います。
福祉こども部長　チェック体制が不十分だったことが原因と分析しています。
議　員　再発防止の取り組みについて伺います。
福祉こども部長　事務処理完了後、複数の職員で確認のうえ受領し、速やかに入金処理するよう改善して、再発防止に取り組んでいます。
議　員　市民からの預かり金の適切な管理は行政への信頼の根幹です。全庁的な公金管理の徹底と職員の意識改革を進め、再発防止のためどう取り組むか市長の所見を伺います。
市　長　業務中の管理が徹底されなかったことの責任を重く感じています。二度と起こることのないよう、市民の信頼の回復に向けて取り組んでいきたいと考えています。

■その他の質問

▷中学校の武道場の空調設備について

▷公用車への企業広告掲載について

▷保有する絵画の利活用について

